

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：◆D-23-3-1 事業名：復興関連盛土材確保事業		
事業費：総額 640,086 千円 国費 512,069 千円 (内訳:業務委託費 510,753 千円、工事費 129,333 千円)		
事業期間：平成 24 年度～令和 2 年度		
事業目的：復興事業に必要となる盛土材の確保の為の地山切崩し事業。東日本大震災により津波被害を受けた住民の集団移転先造成工事をはじめとする各種復旧・復興事業においての盛土材使用があるため、必要土量確保のため実施するものである。		
事業地区：巨理町内		
事業結果：V=923,000 m ³ 各復旧・復興事業における、盛土材を確保し、各事業で使用する盛土材に活用できた。		
事業の実績に関する評価		
① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 ○当該事業で切崩した盛土材を各復旧・復興事業に活用し、安定した盛土材の確保が行えたため、事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。		
② コストに関する調査・分析・評価 ○本事業は工法検討や経済比較などを実施し、土木工事積算標準書を用いた合理的な設計積算のもと事業を推進したため、事業費は妥当と判断する。		
③ 事業手法に関する調査・分析・評価		
	想定した事業期間	実際に事業に有した事業期間
委託・工事	平成 24 年 6 月～平成 31 年 3 月	平成 24 年 11 月～令和 3 年 3 月
○本事業は平成 24 年 11 月から事業に着手し、各事業へ安定した盛土材を提供しており、令和 3 年 3 月までの各種事業期間の完了に合わせ業務を終えているが、当初想定した期間より時間を要したものの、競争入札方式などを採用するなど、事業手法としては妥当であったと判断する。		
事業担当部局 巨理町都市建設課都市整備班 電話番号：0223-34-0507		